

1 特別活動における教育課程実施上の課題と指導上の留意事項

(1) 特別活動とは

望ましい集団活動を通して、児童の自治的な能力や自主的な態度を育てる。

- 活動の目標を全員で作成し、全員が共通理解していること
- 目標達成の方法を話し合っで決めること
- 役割分担をして、協力して取り組むこと

(2) 特別活動に期待されること

① 学級経営の充実

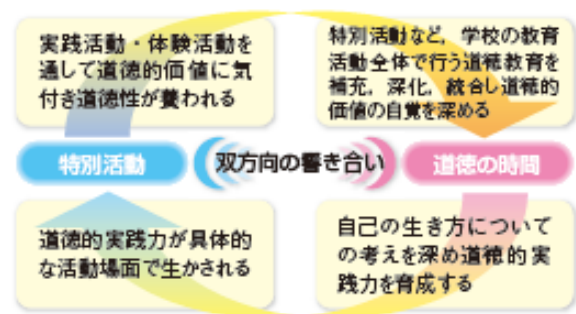
学級経営充実のために、児童によるよりよい生活づくりや人間関係づくり、日常の生活や学習への適応などを内容とする特別活動が重要な役割を果たす。

② 生徒指導の中核

特別活動は、自己指導能力や自己実現のための態度や能力の育成をねらいとする生徒指導を推進する上で最も関わりの深い教育活動である。特に、学級活動(2)は、かつて学級指導(学級で行う生徒指導の授業)と言われたように、重要な学習である。

③ 道徳教育との関連

同学年や異学年の友達、地域や施設などの多様な人々、自然などと触れ合う特別活動における望ましい集団活動や体験的な活動が、道徳性を養うための重要な場になっている。道徳は、資料などを通して「協力とは何か」を考えるが、特別活動は「協力するためにはどうしたらよいか」を話し合い、実践する。その上で活動を振り返り、「協力とは何か」を考えることができるようにする。



[図1 特別活動と道徳の時間との関連イメージ図]

④ 各種教育との関連

各種「〇〇教育」は、学級活動の共通事項で示した内容として、授業で取り上げることができる。児童会活動や学校行事として、関わりの深い活動を多様に展開することもできる。その際、特別活動の目標や特質に即して活動を設定したり、年間指導計画に位置付けて指導したりすることが大切である。

(3) 指導上の留意点

① 話し合い活動と言語活動

特別活動での言語活動の中心は、児童の output (拡散) を大事にした話し合いである。一方で、形骸化した話し合いの傾向も一部に見られる。思考力、判断力、表現力に直結する、思考を収束させる話し合いの工夫も期待したい。

② 学級活動(1)のねらい

児童が自分たちの学級や学校の生活をより楽しくするために、議題を見付け、話し合い、協力して実践する自発的、自治的な活動を通して、自治的な能力を育てる。

③ 学級活動(2)のねらい

児童が自ら努力目標を自己決定し、その実現に取り組めるよう生徒指導の機能を生かす展開を工夫することを通して、自己指導能力を育てる。

小学校 特別活動

2 特別活動指導資料の内容と活用について

(1) 作成の趣旨・特別活動の意義の確認

特別活動は、望ましい集団生活を通して、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養うための大切な教育活動である。

しかし、近年、全国的に若手教員の増加傾向が見られるとともに、特別活動には教科書等の基礎的な資料がないことなどから、先輩教員からの指導技術の継承が円滑に行われなかったり、特別活動の教育的意義が十分に理解されていなかったりするなど、特別活動の時間が必ずしも効果的に活用されていないという課題が散見される。

本指導資料は、H25公表のリーフレット版を基に、学級活動、児童会活動、クラブ活動及び学校行事の各内容について、指導のポイントや留意点などを実践事例とともに具体的に紹介している。本書を積極的に活用し、特別活動の一層の充実が図られることが期待されている。

(2) 主な特徴

- 指導のポイントや留意点などについて、トピックスごとに1ページ又は見開きで解説
- 掲載内容が一目で分かるよう、各ページ上段に「Q&A」の形でポイントを明示
- 写真や図も活用しながら指導の展開例を示すとともに、留意点等を側注として付記
- 指導計画や指導案、ワークシートの例を多数掲載
- 各章の最終ページに、教師が指導を振り返ることができる「チェックリスト」を掲載



[図2 指導資料「楽しく豊かな学級・学校生活をつくる特別活動」]

3 各都市の取組

(1) 新潟市

「児童たちが自分たちのこととして課題をとらえ、自分たちで解決していく」という特別活動のよさを踏まえ、集団活動を通して、「目的意識を醸成」し、「自己決定」を促し、「個性・能力を発揮」させたり、「協同性を発揮」させたりすることが期待できる。児童が主体となっていく特別活動は、生徒指導にとって重要な役割を担っているという視点から、特別活動と生徒指導を関連づけた指導資料を作成している。

(2) さいたま市

特別活動の充実を図るため、H15～リーフレットを作成、配布している。H25年度は「義務教育9年間を見通した学校行事の展開」という視点に立ち、文化的行事や遠足・集団宿泊的行事等の指導の工夫や実践例を掲載している。

参考資料

「初等教育資料（平成26年5月号）」P.64～81

（特集Ⅱ 特別活動でよりよい学級・学校をつくる）

文部科学省：「第2期教育振興基本計画」

国政研：「楽しく豊かな学校生活をつくる特別活動 小学校編」（教員向けリーフレット）

国政研：「楽しく豊かな学校生活をつくる特別活動 小学校編」指導資料

（http://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/tokkatsu_e_data.pdf）

新潟市教育委員会：「授業づくりと生徒指導の一本化を目指して」

さいたま市教育委員会：「生き生き特別活動！～義務教育9年間を見通した学校行事の展開～」